

日本混相流学会 2009 年度第 4 回理事会・議事録

日時：平成 22 年 6 月 12 日（土）13:00－17:30

場所：東京（秋葉原） 産業技術総合研究所秋葉原事業所内会議室 1101 号室

（〒101-0021 東京都千代田区外神田 1-18-13 秋葉原ダイビル 11 階）

出席予定者：社河内会長、三島筆頭副会長、功刀副会長、齋藤副会長、道奥情報部会長、竹村企画部会長、土屋国際部会長、辻本総務部会長、高橋理事、岡本理事、佐藤理事、末包理事、高曾理事

オブザーバー：佐田富 論文審査委員長、塩見 インターネット運営委員長、事務局

議題と配布資料：

1. 前回議事録の確認 [資料 2009-4-01]
2. 会長選挙結果について [資料 2009-4-02]
3. 次年度理事・役員について [資料 2009-4-03]
4. 学会賞・名誉員の選考結果について [資料 2009-4-04]
5. 情報部会活動報告
  - ① 情報部会活動報告 [資料 2009-4-05]
  - ② 論文審査委員会報告 [資料 2009-4-06]
6. 企画部会関連報告
  - ① 研究企画委員会 [資料 2009-4-07]
  - ② 学生会活動状況報告 [資料 2009-4-08]
  - ③ 第 2 回 NB・MB 技術講習会 [資料 2009-4-09]
  - ④ OMF について [資料 2009-4-10]
7. 国際部会報告（活動報告、事業計画他）
  - ① ICMF について [資料 2009-4-11]
8. 総務部会報告
  - ① 総務部会報告 [資料 2009-4-12]
  - ② 2010 年度総会資料 [資料 2009-4-13]
9. 年会講演会・混相流シンポジウム実行委員会報告
  - ① 2010 年会講演会について [資料 2009-4-14]
  - ② 2011 年会講演会開催地について [資料 2009-4-15]
  - ③ 日本混相流学会年会講演会の WEB サイトについて [資料 2009-4-16]
10. その他
  - ① 英文 journal について [資料 2009-4-17]
  - ② 会員に対するメール配信に関する内規について [資料 2009-4-18]

議事：

1. 前回議事録の確認

資料 2009-4-01 に基づき、辻本総務委員長から 2009 年度第 3 回議事録の確認があり、議事録として承認した。

2. 会長選挙結果について

資料 2009-4-02 に基づき、会長選挙の結果が報告され、承認した。

3. 次年度理事・役員について

資料 2009-4-03 に基づき、三島筆頭副会長より次年度理事・役員案が報告され、承認した。

4. 学会賞・名誉員の選考結果について

資料 2009-4-04 に基づき、三島表彰委員長より各賞案が報告され、承認した。

5. 情報部会関連報告

①道奥情報部会長より、資料 2009-4-05 に基づき、第 4 回編集委員会の報告がされた。

- ・ 「混相流」の JST アーカイブ化に関する予算処置については編集委員会で引き続き検討することとした。
- ・ J-Stage 担当委員の追加につき承認した。
- ・ 一般論文投稿数の増加のため、年会講演会の講演論文を「混相流」へ投稿する案内の原案が示され承認した。詳細は次回編集委員会で審議いただき、9 月号の会告での案内を目指す。

②佐田富論文審査委員長より資料 2009-4-06 に基づき、報告がなされた。

- ・ 論文審査委員会の委員長、委員案が示され理事会で承認した。また、論文審査委員長の任期につき議論となり、3 年以上の任期とすべきであるとの見解が示された。
- ・ ICMF 投稿論文の和文化、学生の優秀講演賞の論文投稿勧誘、「混相流」投稿原稿の学会賞への推薦を積極的に行うなどの投稿数を増加させる施策の提案があった。
- ・ 海外からの投稿に対応した、英語版の投稿規程、テンプレートの必要性について提案があり、具体的な対応につき編集委員会で今後議論いただくこととした。

6. 企画部会関連報告

①竹村企画部会長より資料 2009-4-07 に基づき、研究企画委員会の報告があった。

②末包学生会担当理事より資料 2009-4-08 に基づき学生会活動状況報告があった。

③竹村企画部会長より資料 2009-4-09 に基づき、第 2 回 NB・MB 技術講習会の報告があった。

④竹村企画部会長より資料 2009-4-10 に基づき、第 14 回オーガナイズド混相流フォーラムにつき報告があり、内容につき承認した。

7. 国際部会報告

辻本総務委員長より資料 2009-4-11 に基づき追加の ICMF 若手支援対象者の関連資料の報告があり、4 名の推薦につき追認した。

8. 総務部会報告

①辻本総務部会長より資料 2009-4-12 に基づき、総務部会関連活動について報告があった。

- ・ 学会賞受賞者には全員に無償で賞状を授与することを承認した。
- ・ ICMF 若手支援への支払いにつき承認した。
- ・ 原子力総合シンポジウム共催について、従来の共催に代わり、共催金の伴わない協賛で対応することを原子力学会に事務局より打診した。

②辻本総務部会長より資料 2009-4-13 に基づき、2010 年度総会資料につき報告があり、内容につき承認した。なお、予算・決算関連において、年会講演会ならびに各種講習会の黒字が会計に対して大きく寄与している。これら活動の原動力として研究企画委員会ならびに傘下の研究分科会が多大な貢献をしているとの指摘があり、理事会としてこれら活動の重要性を再確認した。

9. 年会講演会・混相流シンポジウム実行委員会報告

①齋藤実行委員長より資料 2009-4-14 に基づき、年会講演会について報告があった。

- ・ 参加費における会員の定義は混相流学会員のみを指し、協賛学会は含まないことが確認された。

②功刀次期実行委員長より資料 2009-4-15 に基づき、次回年会講演会について報告があった。

会場予約が 8 月初旬に確定することから、現状では 8/5-7（京都）案を承認した。

③塩見インターネット委員長より資料 2009-4-16 に基づき、WEB サーバに関する予算要求があり、審議の結果承認した。

10. その他

①英文 Journal について

岡本理事より、資料 2009-4-17（追加）に基づき、英文 Journal 案の説明があった。審議の結果、抜本的な見直しも含め、次年度理事会で継続審議することとした。

②ICMF 原稿アーカイブ化について

ICMF2010 Governing board の齋藤理事より、ICMF のこれまでの投稿論文につきアーカイブ化する計画があることの報告があった。このアーカイブ化については、著作権などさまざまな問題点があるとの指摘があった。ICMF-GB 側に、理事会での審議結果を連絡するよう要望した。

③会員に対する記事（講演会等の企画案内等 その他）のメール配信に関する内規について

辻本総務委員長より、資料 2009-4-18 に基づき案の説明があり、承認した。

④引継ぎ事項について

社河内会長より引継ぎ事項について報告があった。

- ・ 法人化について、検討委員会を組織し、法人化についての結論を出す。
- ・ 混相流シンポジウムについての開催のあり方について見直しを検討する。
- ・ 英文 Journal については継続審議する。

⑤本年度の理事会について

社河内会長より本年度理事会における理事各位に謝意の表明があった。

以上

総務委員長：辻本公一